海外安全対策情報

【定期報告：1月～3月】

在ケープタウン領事事務所

1 西ケープ州における犯罪傾向

- (1) 観光客を狙った犯罪が多様化, 巧妙化しているため引き続き注意が必要である。
- (2) 在ケープタウン領事事務所管轄地域の2019年1月～3月における邦人に対する被害の報告件数は3件であった。

2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

(1) 殺人

ア 邦人被害者情報なし。

イ 1月6日(日), Otteryに住む82歳の夫婦が首を絞められて殺されたところを, 電話に出ないため心配になって様子を見に行った息子によって発見された。後に, 20歳と29歳の容疑者が逮捕された。容疑者のうち1人は夫婦と知り合いであった。

ウ 1月12日(土)夜, Athloneの8th Avenueで射殺事件が起き, 1名が死亡し, 他2名が腕と胸に銃撃を受け, 負傷した。

(2) 強盗

邦人被害

ア 3月30日(土)午前7時ごろ, 当国在住の在留邦人が, ケープタウン市内ブリー・ストリート(ボカーブ近辺)で, 5, 6人の黒人のうち1人に手首をつかまれ, 抱え込まれた。携帯を取られたので「返してくれ」と言ったところ, 200ランド要求されたので支払い, 携帯は返してもらった。

その他の被害事件

ア 2月6日(水)午前7時頃, Tokai Forest を歩いていた女性が, ナイフを持った男に, 携帯電話を渡すよう言われ, 持っていないと答えると, その他のカメラなどの所持品を盗られた。

イ 2月18日(月), 64歳の女性と51歳男性が, レッドヒルズ近くのクレインプラーズ・ダム(Kleinplaas Dam)エリアをハイキング中に, 2人の男からショットガンを突きつけられ, 携帯電話・お金・バックパックを盗られた。男性が左足にけがを負った。

ウ 3月13日(水)夜遅く、ステレンボッシュのバードストリートにあるガソリンスタンドで、銃を持った4人組が強盗に入り、現金を盗って逃げた。4人組のうちの1人は、ハウト・ベイ警察署の警官であった。

(3) 強姦

ア 邦人被害者情報なし。

(4) その他

邦人被害

ア 2月1日(金)午後7時55分頃、旅行中の邦人が、駐車場を探していたところ、前の車から「案内できる」と言われ、車で後からついて行った。駐車場チケット購入の為ATMに振り込む必要があると説明され、カードを入れたが、出てこなくなった。その後、少しATMから離れた際にカードを盗られたが、その時点では気づかずに、別のカードを入れたため、計2枚被害。

イ 2月13日(水)午後8時頃、旅行中であった邦人が、ケープタウンのRiebeeck Streetにて10人程の警官の格好をした男性達にクレジットカードを盗まれ、日本円で30万ほどキャッシング被害に遭った。

その他の被害事件

ア 2月8日(金)午前7時頃、66人を乗せたA Golden Arrow busが、Somerset WestにあるWaterstone Village Mallの近くで、炎が燃え上がり全壊した。5人の負傷者が出た。警察は放火ではないと見ているが、原因はわかっていない。

イ 2月11日(月)早朝、N2高速道路の脇でパンクしたタイヤの様子を見ようとしていたところ、運転手が、後から道路脇に寄せてきた車に乗っていた者に、銃で撃たれた。その後、到着した警察官2人も銃で撃たれ、負傷した。犯人は警察官の持っていたショットガンなどの持ち物を盗って逃げた。

ウ 1月8日(火)、ケープ南部のSedgefieldとWildernessの間のN2高速道路で軽自動車とミニバスが正面衝突し、5人が死亡、2人が重傷を負った。

3 テロ・爆弾事件発生状況

特になし。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

特になし。

5 対日感情

概ね良好。

6 日系企業の安全に関する諸問題

特になし。

7 日本人安全対策のためにとった具体的措置

(1) 在留邦人へのお知らせ等の発出

不定期ながらも、安全対策に役立つ情報を当事務所より「領事事務所からのお知らせ」としてメールを発出し、在留邦人に対して安全対策情報を発信している。

(2) その他の措置

常日頃より、当地在住の邦人等との意見交換を行い、当地での生活の安全情報の収集に努めている。